



所沢市立北小学校 学校だより

令和5年1月10日

# はなみずき

学校教育目標

「なぜだろう」  
「これでよいのか」  
「さあやるぞ」

## 画竜点睛

令和5年 元旦 北小学校4階からの景観



校長 関根 祐一

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。17日間の冬休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきてくれました。新年にあたり、目指す学校像を胸に、全職員で力を尽くしていこうと決意を新たにしております。どうぞ、本年も北小学校の教育活動に温かなご理解とご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、いよいよ三学期の始まりです。三学期は、次の学年に向けた準備の0学期といわれることもある“まとめ”の学期です。「纏める(まとめる)」という言葉には、「集めて一つにする」という意味の他に「望ましい状態に成就させる。完成させる。」という意味もあります。北小の子供たち皆が一年の学習・学校生活をよりよいものに完成、完結させていってほしいと願っています。

そのためにも、三学期のスタートに際し、新たに何か一つ、学期を通して継続できる具体的な行動目標を決めて取り組んでいけるとよいのではな

いでしょうか。三学期は、ほぼ三か月。一つのことを三か月も続けることができれば、習慣として定着してきます。一方で、新たな望ましいことを続け通すということは、どうしてなかなか大変なことです。これができたのなら本当に素晴らしい“まとめ”になることでしょうか。取組に関連した力が高まることはもちろんですが、やり通すことができたという大きな自信にもなります。様々なところによりよく影響し、正に画竜点睛(がりょうてんせい)、大きな飛躍に繋がるのではないかと思います。

この1月に続いての大きな節目である4月には、進学・進級。春に一斉に芽吹く新緑のように、自信をもって、勢いよく進学・進級を迎えてほしいと思っています。



1月10日(火) 三学期始業日  
いきいきタイムの校庭風景